

音から「まち」を味わう非日常の「船上の音遊び」

名橋たちの音を聴く

2018.10.27 土 ①13:00-14:00 / ②14:30-15:30 / ③16:00-17:00

会場: 神田川(聖橋~和泉橋) 乗下船: 和泉橋防災船着場

ルネサンスやバロックの楽曲を演奏するために
名工G.ボリーンによってつくられた11弦ギター。
その稀有な楽器が奏でるJ.S.Bachの響きの向こうに
都市が奏でる音の風景=サウンドスケープを聴きながら、
人工の渓谷を渡る聖橋の未来的なアーチを臨み、
頭上を飛び交う鉄道に都市交通網の発展を見上げ、
今はなき煉瓦造りの「万世橋駅」に思いを馳せる。
音をきっかけに江戸・東京の400年の歴史を味わう
非日常の「船上の音遊び」。

明石 墏 (まち中の音楽／11弦ギター奏者)

鷲野 宏 (まちの話／都市樂師プロジェクト主宰)

主催 / 企画 ▶ 都市樂師プロジェクト

共催 ▶ ちよだリバーサイドプロジェクト

協力 ▶ お茶ナビゲート

▶ 株式会社ジール（使用船舶所有者）

後援 ▶ 千代田区観光協会

参加費 5000円 / 各便定員 30名 / お申先着順 / 雨天・荒天中止

プログラム詳細・お申込は Web で <https://toshigakushi.com>

J.S.Bach
11-string guitar
sound
soundscape
site-specific
landscape
urban environment
urban history
-scape

+ 舟後まちあるき

17:05-18:10

3便目の舟遊び終了後、舟で
辿ったエリアを陸の視点から
「まちあるき」するツアーを行
います。「名橋たちの音を聴く」
参加者のうち希望者限定
の特別ツア。詳細は裏面で。

名橋たちの音を聴く 神田川編・2018/10/27 和泉橋——聖橋



明石 現 (11弦ギター奏者)

1999年～1993年、オーストリア・ウィーン市立音楽院ギター科演奏家コースに留学。帰国後、世界的にも稀有な11弦ギター奏者として、第一線で活躍中のアーティストと共に、映画、舞台、NHK・BSプレミアム「ニッポンの里山」挿入曲の作曲・演奏、NHK、TBSほかFM/AMラジオのゲスト出演、CD録音等、多彩な活動を展開。「芸術を教育・福祉へ」をテーマに、国内はもとより、スペイン、イギリス、オーストリア、ルーマニア等、多数の海外公演や芸術フェスティバルのプロデュースを行う。現在、千葉明徳短期大学教授、開成高等学校・芸術科ギター講師、尚美学園大学ギター科講師、NPO法人The Blest Council理事。



まち中の音楽



11弦ギター

約70年前にスウェーデンの名工、G.ボリーンによって生み出された楽器。ギタリストがレパートリーとするルネサンス・バロック期のリュート等の楽曲を、通常の6弦ギターでの演奏と比べ、より原曲に近い形で演奏するために作られた。6弦ギターとは一線を画す、静謐かつ深淵な響きを持つ。

鷺野 宏 (都市楽師プロジェクト主宰)

アートディレクター／デザイナー。芝浦工業大学環境システム学科(曾根幸一・環境設計研究室)卒。代議士秘書を経て、現在は、グラフィックデザインや「まち」に関わるアートプロジェクトを中心に活動。主宰する「都市楽師プロジェクト」では、音・音楽をきっかけとして建築や都市空間のもつ「その場らしさ」を共有していくためのプログラムを企画・展開している。日本サウンドスケープ協会理事・事務局長。千葉明徳短期大学非常勤講師(現代社会論)。



まちの話

ACCESS



和泉橋防災船着場前広場 (和泉橋北側)

JR「秋葉原」駅中央口／昭和通り口徒歩3分
日比谷線「秋葉原」駅5番出口徒歩1分
新宿線「岩本町」駅A3出口徒歩4分

和泉橋防災船着場 → 舟入堀跡 → 万世橋 → 万世橋高架橋(旧万世橋駅) → 紅梅河岸高架橋(旧昌平橋駅) → 昌平橋 → 松住町架道橋 → 神田明神 → 湯島聖堂 → 聖橋 → お茶ナビゲート

3便目の舟遊び終了後、和泉橋防災船着場前の広場から、舟で辿ったエリアを陸の視点から「まちあるき」するツアーを行います。「名橋たちの音を聴く」参加者のうち希望者限定の1時間の特別ツアー。集合:和泉橋防災船着場前／集合時間:17:05／解散:お茶ナビゲート(お茶ノ水駅近く)／解散時間:18:10頃

お問合せ先

- 都市楽師プロジェクト info@toshigakushi.com
- 鷺野宏デザイン事務所 ☎ 050-3736-1404
〒213-0011 神奈川県川崎市高津区久本3-2-1 WELL TOWER 905

十
舟
後
まち
ある
き